

# 「株式会社三矢研究所」取材レポート

経営学部 藤井大地 (所属:田中ゼミ)

工学部 小俣延明 (所属:山崎研究室)

## ◎ はじめに

次世代エネルギーがもたらす新しいまちづくりの総合展示会「スマートコミュニティーJapan2015」が6月17日～19日、東京お台場の東京ビッグサイトで開催されました。そこで出展していた三矢研究所のブースにはセキュリティーで開発されたライントレーサーが展示しておりました。今回の取材では、セキュリティー機器の作る上で大切にしていることに迫ります。

## ◎ 会社の主力製品・技術を教えてください。

主力製品はセキュリティー機器です。セキュリティー機器は壊れてはいけないものなので特に品質にこだわって作っています。お客様の満足を得るためには壊れないという揺るぎない品質を提供しなくてはならないため常に意識しています。また、壊れてしまった場合、弊社が点検に行かなくてはならないため、人件費や修理部品費がかかってしまいます。長い期間で見ても、高品質であることはお客様にも私達にもとても重要なのです。

## ◎ 主力製品のおもな売り先を教えてください。

セキュリティー会社が主な売り先となっています。40年と長い付き合いなので、信頼を失わないためにも高品質で安心できる製品作りを心がけています。今後の事業発展を考えても、セキュリティー会社さんとの繋がりは増えると思います。

## ◎ この展示会でアピールしたいものを教えてください。

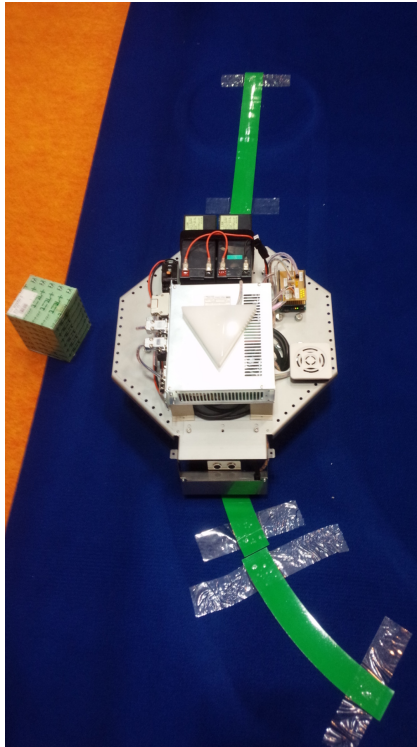
お客様のニーズに応えたいため、「とにかく何でも作れます！！」ということをおアピールしたいです。高齢化による介護の需要が増える中、仕事をしている人たちの負担は増えていく一方です。セキュリティーでのセンサーのノウハウをロボットに搭載して、介護施設での運搬に運用できないかと考えています。低コストで提供できる方法を模索しながら製品開発をしております。

## ◎ 会社における展示会の位置づけについて教えてください。

他の展示会にも出展をしておりますが、セキュリティー関係の方だけでなく、自動車関係・医療関係・センサー機器関係などの様々な方とお話できる良い機会であると位置付けています。仕事に直接関係しなくても、「いつかはその時の経験を生かせる場があるのではないか」と思っています。

## ◎ 展示会で成果を出すために取組まれていることを教えてください。

味を持って来て下さっている方に、とにかく誠実に話していくことを心がけています。工夫としては、皆さんの注目を集めることです。今回動くロボットを持ってくることで、皆さんの注目を集めることが出来ました。



展示の様子 ～ ライトレースロボット

◎ 展示会での成果(受注事例、効果、メリット)などを教えてください。

展示会のメリットとしては、先ほどもおっしゃった様に、他分野の方々と話ができることですね。また、横の繋がり、付き合いが増えることです。社長同士の横の繋がりはあるけど、社員同士の横の繋がりはありませんのでどんどん作っていきたいですね！

◎ 学生に一言お願いします。

何でも一生懸命取り組んでいけば、必ず成すことができる。まず、第一に必要なのが好きなものを作ることですね。好きなことならば、いくらやっても続けられますからね。だから、好きなことを見つけて、それにとことん追求して前に進んでもらいたいです。

◎ インタビューを終えて

今回、インタビューに対応して頂いた佐野様には、お忙しい中丁寧に質問に答えていただきました。初めての取材ということで不慣れな点も多々ありましたが、温かく取材に答えて頂きましたこと、改めてお礼申し上げます。

◎ 会社概要

会社名	株式会社三矢研究所
HP	<a href="http://www.mitsuya-lab.co.jp/index2.htm">http://www.mitsuya-lab.co.jp/index2.htm</a>
所在地	神奈川県川崎市麻生区上麻生 6-31-18
電話	044-988-2088